

大空へ

帯広市立大空中学校 学校便り第 2 号
H30. 5. 21 発行
《学校教育目標》
～北の文化を拓く～
「明るく健康な心身と
個性豊かな英知をはぐくむ」

修学旅行 初の東北へ

5月9日（水）、時間通り帯広駅で出発式を行ない「スーパーおおぞら」「スーパー北斗」と乗り継ぎ、14時過ぎに無事に函館に着きました。函館では各自夕食でしたが、塩ラーメン・ラッキーピエロが人気だったようです。ホテルに集合し、夜景を見に行きましたが、函館でも珍しいガスひとつない晴天で、素晴らしい夜景が見られました。



5月11日（金）、8：30にホテルを出発して中尊寺に行きました。樹齢400年を越える杉木立に囲まれた金色堂は、900年前の姿を今に伝える凛とした輝きでした。金箔をベースに、日本には存在しない夜行貝・象牙・宝石で装飾された姿に、子どもたちも目を輝かせていました。その後、松島市の被災地見学に行きましたが、松林だった丘には数本の枯れた松が残り、あちらこちらに当時の爪痕を感じることができました。

※被災地の東松島市野蒜地区の復興祈念公園では、番組制作のために訪れていた「木村拓哉」さんに偶然遭遇しましたが、画像等は無断使用しないように言われていますので、ご理解下さい。



5月10日（木）、函館から「函館ライナー」で「新函館北斗駅」に移動し、北海道新幹線「はやぶさ16号」で盛岡へ行きました。新幹線は、さすがに速く景色も最高で、予想以上に揺れがなく快適でした。12時過ぎに盛岡での自主研修をスタートさせましたが、1時間ほど雨にあった程度で、冷麺・じゃじゃ麺・わんこ蕎麦を堪能しました。お土産は「南部せんべい」が人気だったようです。その後、盛岡手作り村で陶器・絵付け・竹細工・わら細工の体験学習を行ないましたが、竹細工が難しく、かなり苦戦していました。



5月12日（土）、昨夜18：00に仙台港からフェリーに乗り込み、11：00に苫小牧港に着きました。その後、千歳空港で昼食を済ませ、一路帯広へ。大空中学校には予定より30分ほど早く着きましたが、たくさんの保護者の皆様にお出迎えいただき、ありがとうございました。

今回は、初の東北旅行ということでしたが、新幹線やフェリーに乗り、函館・盛岡での自主研修、中尊寺や被災地の見学など、普段体験できない貴重な学習ができたと思います。保護者の皆様のご理解ご協力に感謝致します。

